

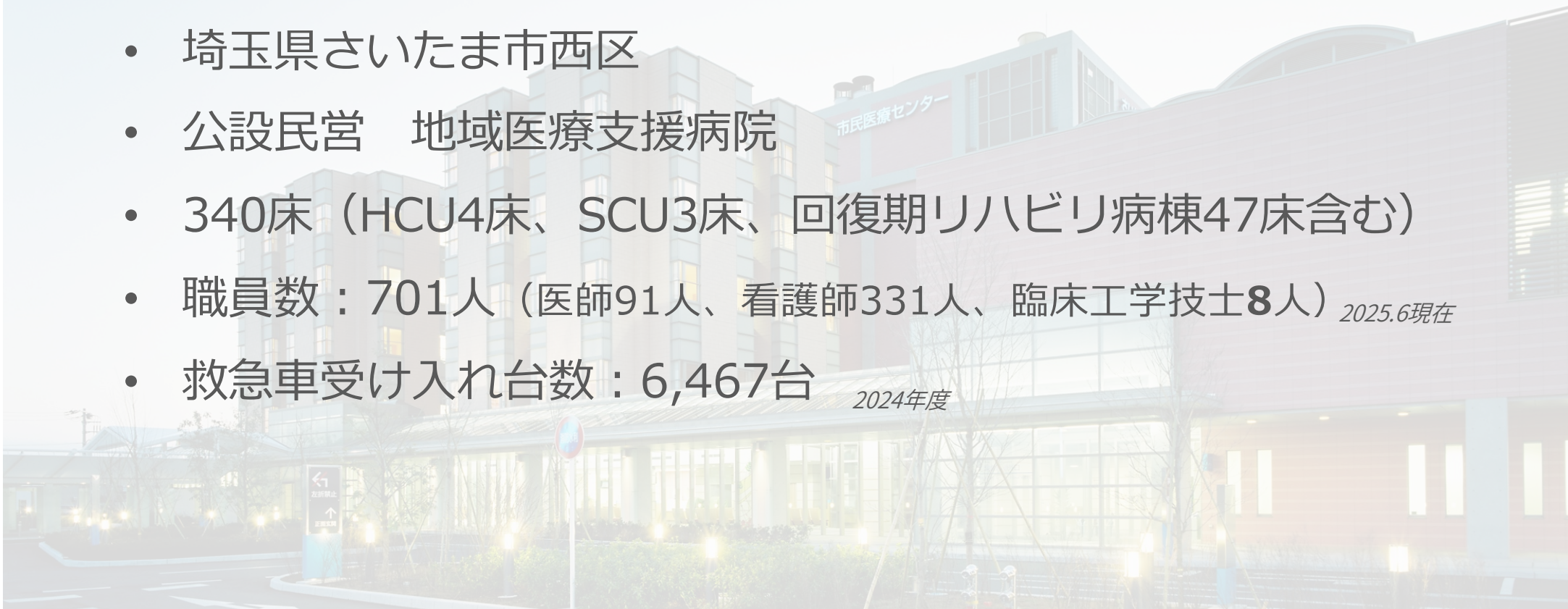
さいたま市民医療センターにおける MACT活動

社会医療法人
さいたま市民医療センター 臨床工学科
島田優香



社会医療法人さいたま市民医療センター

- 埼玉県さいたま市西区
- 公設民営 地域医療支援病院
- 340床（HCU4床、SCU3床、回復期リハビリ病棟47床含む）
- 職員数：701人（医師91人、看護師331人、臨床工学技士**8**人）2025.6現在
- 救急車受け入れ台数：6,467台 2024年度



MACT

00

MACTの立ち上げ

生体情報モニタ



患者生命に関わる生体情報を
モニタリングする重要な医療機器



手軽に使用できるため
教育体制が未整備



不十分な知識での使用は
インシデントに直結

生体情報モニタに関連した医療事故報道は後を絶たない

当時の現状

- 看護師に対する生体情報モニタ管理の **教育体制が未整備**



アラーム疲労 (*alarm fatigue*)

スタッフがアラーム音に慣れてしまい
緊急アラームにも対応できない

重篤な状況

アラーム疲労 (Alarm Fatigue)

アラーム疲労に
陥った看護師



アラーム音を
小さくする

アラーム内容を
確認せずに
消音する

安全域を超えた
アラーム設定
をする

変化に
気づかない

対応の遅れ

重大インシデント
の発生

アラーム疲労脱却に向けて

MACT設立

- 2012年4月（開院から3年後）、WGとして活動開始
- 2012年12月 組織的な強化を図り、院長直下の組織
MACTへ発展

The logo consists of the letters 'M', 'A', and 'C' stacked vertically in a large, bold, sans-serif font. The 'M' is at the top, 'A' in the middle, and 'C' at the bottom. The letters are white and set against a solid red background.

01

MACT活動内容

基準・運用

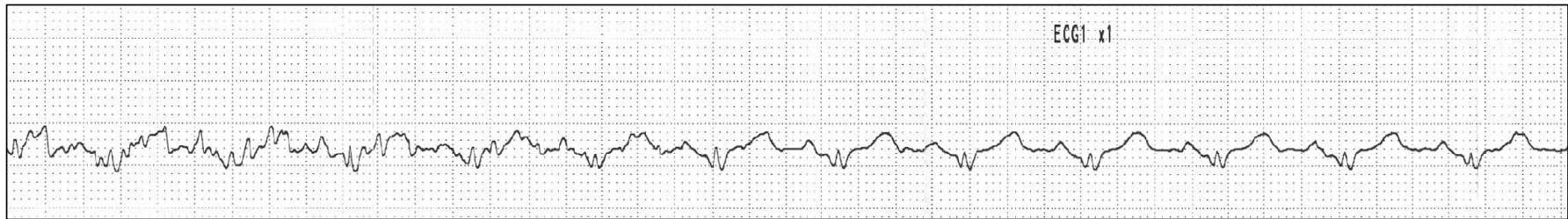
MACT活動の方針

- 医学的対処を要しない不要なアラームは鳴らさない
- アラーム数を対応可能な数にコントロール
- 生体情報モニタの死角を減らす
- 生体情報モニタに関わる全職種の共通認識
- 生体情報モニタに関わる全職種によるMACT活動

作成物

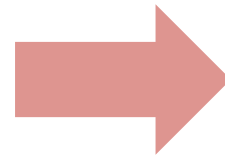
- 生体情報モニタ装着,離脱基準 (全部署掲示)
- SpO2装着,離脱基準 (全部署掲示)
- 心電図モニタ管理マニュアル (全部署設置)
- テクニカルアラームマニュアル (全部署設置)
- 誘導変更早見表 (全部署掲示)
- 心電図モニタ簡易マニュアル (冊子, Web)

解析しにくい波形への対策



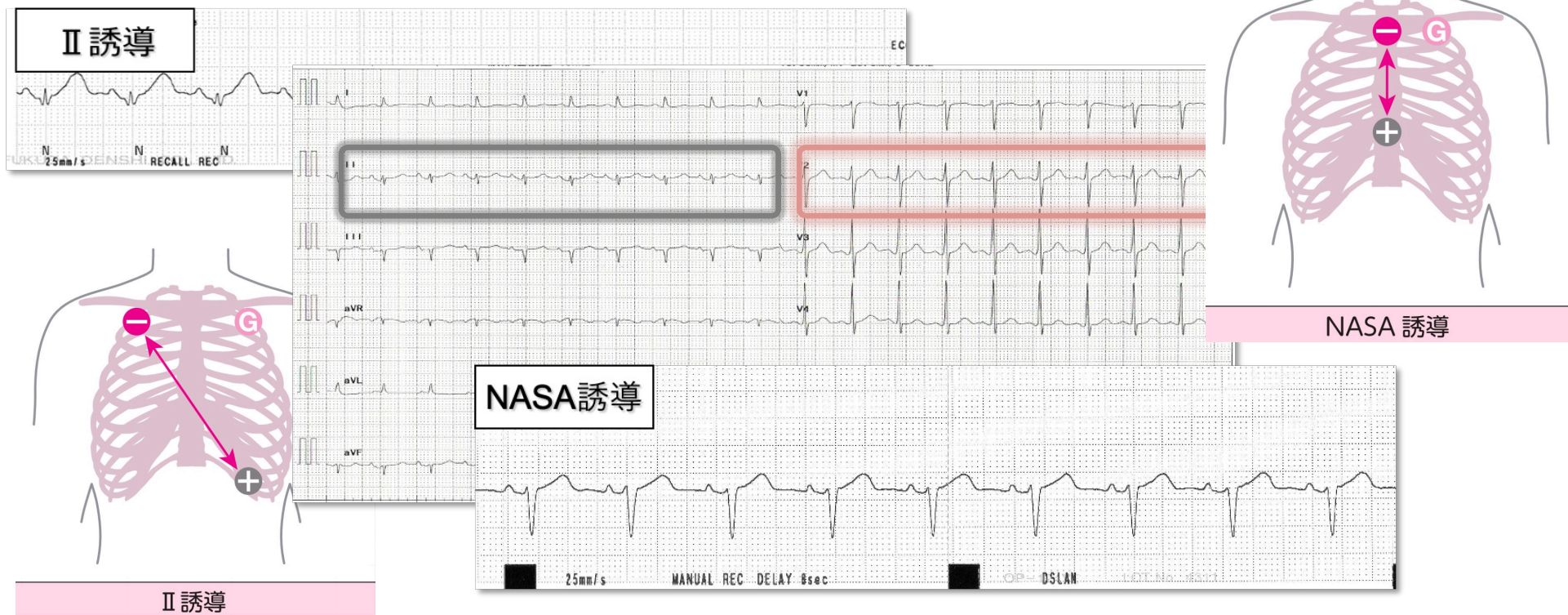
低振幅 (low voltage) 波形

QRSが小さいため心拍数をカウントできず
「偽Asystoleアラーム」や
「偽Pauseアラーム」「偽Tachyアラーム」
を出してしまう



誘導変更

12誘導心電図を指標とした誘導変更



The logo for MACT is positioned vertically on the left side of the slide. It consists of the letters 'M', 'A', 'C', and 'T' stacked vertically in a large, bold, sans-serif font. The letters are a light pink color, matching the background.

02

MACT活動内容
教育

当院の教育体制



MACT

03

MACT活動内容 カンファレンス・ラウンド

MACTラウンド

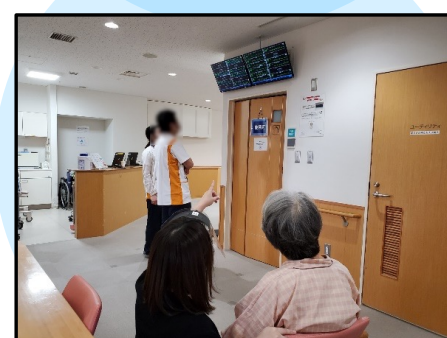
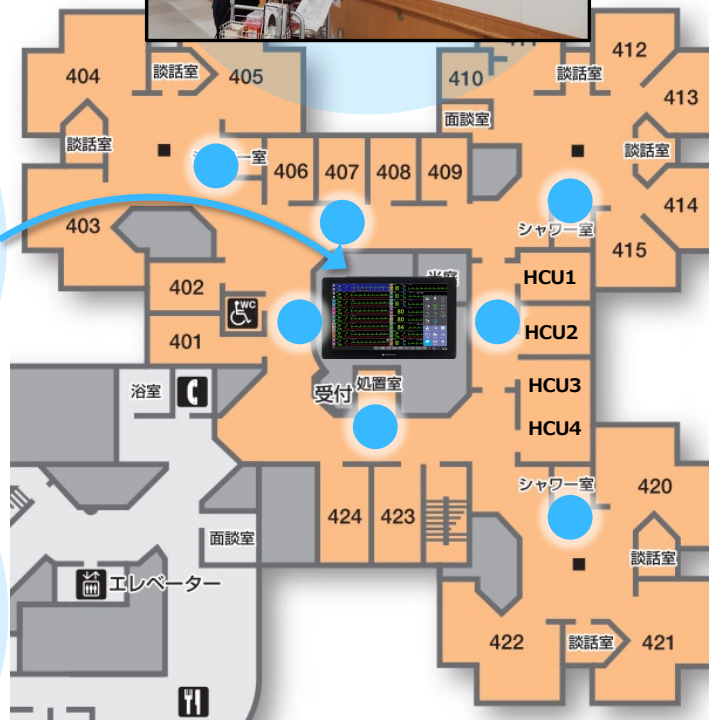


- リンクスタッフによるラウンドを週1回実施している。
- 1回のラウンドで1～2病棟を回っている。

MACT

04

MACT活動内容 マルチスレーブモニタシステム



マルチスレーブモニタ

MARCH

05

おわりに…

NEXT STAGE... ?



今できる、今すべき…



- 医学的対処を要しない不要なアラームは鳴らさない
- アラーム数を対応可能な数にコントロール
- 生体情報モニタの死角を減らす
- 生体情報モニタに関わる全職種の共通認識
- 生体情報モニタに関わる全職種によるMACT活動



ご清聴ありがとうございました

To be continue...